



**2014-2015年度 主題**

- 国際会長 Isaac Palathinkal : "Talk less, Do more"  
「言葉より行動を」
- アジア会長 岡野泰和 : "Start Future Now"  
「未来を始めよう、今すぐに」
- 東日本区理事 田中博之 : 「誇りと喜びを持って」  
"With Pride and Pleasure"
- 湘南・沖縄部長 峯尾 舜 : 「一人は皆のために 皆は一人のために」
- クラブ会長 鈴木 茂 : 「親睦!と奉仕!」

**2015年2月号 <TOF>**

**今月の聖句**

「愛する人たち、自分で復讐せず、神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復する』と主は言われる」と書いてあります。」  
ローマ 12 : 19

**2015年2月本例会**

日時:2015年2月27日(金)

18:00~18:30

横浜北Y会館施設案内

第1部 18:30~19:30

横浜北Y 交流例会

場所: 敦煌(中華料理)

受付(報告書): 岡田美和

司会: 生井知三

プログラム:

開会点鐘 鈴木 茂会長

ワイズソング・信条 一同

今月の聖句 相賀牧師

ゲスト・ビジター紹介 司会者

卓 話

「全国リーダー研修会報告・ユースリーダーの働き」

星野 唯さん

誕生祝

12日 松本幸三(休会中)

17日 山添 訓

各種報告・アピール

閉会点鐘 鈴木 茂会長

第2部交流会 19:30~21:15

会長挨拶 鈴木 茂会長

開会祈祷 生井北Y館長

乾杯 久保北Y運営委員長

会食

北Y運営委員・スタッフ自己紹介

ワイズメンバー自己紹介

閉会挨拶 生井北Y館長



**<恩師を偲びつつ>**

相賀 昇

今から40年前の1975年、大学生活を始めて間もなく早大キャンパスにほど近いところにある早稲田教会に通うようになりました。同教会はもともと早稲田奉仕園の宗教部から生まれたものですが、さかのぼると1908年(明治41)米国北部バプテスト教会の宣教師であったベニンホフ博士が、早大創立者・大隈重信侯の依頼を受け、キリスト教主義の学生寮「友愛学舎」を開いたことに始まります。現在の奉仕園はキリスト教主義国際学生センターとして、セミナーハウスを中心に各種語学講座や研修会のプログラムを展開、また早大との共同事業として留学生寮をもち、世界各地から集う青年は毎年150名を数えます。

私はこの「友愛学舎」に1976年に入舎、そこで奉仕園と深くかかわるようになり、のちに三鷹の神学校に通いながらアルバイトや嘱託を経て主事になりました。奉仕園の近くに早大YMCA基督教青年会「信愛学舎」があり、また東京山手YMCAの「山手学舎」がありました。早稲田教会の青年会ではそれら三学舎の学生相互の様々な出会いがありましたが、そのころの奉仕園あるいは早稲田教会には、YMCA 同盟総主事の塩月健太郎さん、奈良 信さん、徳久 俊彦さん、また上林 順一郎牧師などがおられ、こういう方たちがYMCAを中心に、日本クリスチャンアカデミー、ワイスメンズクラブなど各領域で重層的に活躍なさっており、私自身の精神形成に大きな感化を与えてくださったのです。

特に塩月 賢太郎先生と妻の友子先生は、私たち夫婦の立会人を務めてくださって以来30年、公私にわたりお世話になってまいりました。やがて私は奉仕園を辞し、ベルリン日本語教会をはじめ、日独の教会交流のために働くようになったのですが、塩月先生はかれこれ10年近く「相賀牧師のベルリン宣教を支える会」の会長を務めてくださいました。2010年7月9日、塩月先生は86歳で召されましたが、折から2013年『日本YMCA人物事典』(YMCA史学会編)が刊行、古谷圭一氏によって短くも意義深くその生涯が記され、恩師を偲ぶよすがを得たことは大きな喜びです。ところで塩月先生は戦後まもなく、1946~47年にあった学生YMCAの夏季学校に参加、エキシユメンカルな学生キリスト者運動への召命を受けたといひます。ご葬儀の折、当時のお仲間のひとり神戸YMCA名誉顧問の今井

前月データ	
在籍会員数	18名
例会出席者	17名
メンバー	17名
ゲスト	
ビジター	
メイキャップ	1名
月間出席者	18名
出席率	100%

**3月例会予告**

3月本例会は、横浜 YMCA 常議員水田秀子さんから「YMCA と私」と題して卓話をいただきます。水田さんは、神奈川県民局長・理事等を歴任され、現在かながわ国際交流財団の専務理事をされています。ご期待下さい。

**本例会:3月27日(金) 18:30~21:00**

**例会場:かけはし都筑**

3月事務例会は、10日(火)18:30 から田園都筑教会で行います。次期諸活動方針の共有化を図ります。

鎮雄さん(2014年11月3日召天)がお別れの言葉にこう述べられたことを忘れることができません。「塩月君は阪大工学部を卒業して間もなく、日本鋼管への就職をやめて東京YMCAに就職したとき、『もう後へは戻れない』と語っていた。いろいろな意味をもった『もう後へは戻れない』という言葉ではなかったかと思います。いずれにしても『もう後へは戻れない』という決意のもとで、86歳で天に召されるまで、塩月先生はご自分の道をひた走ってこられました。

まもなく今年を受難節が始まろうとしています。十字架への途上にあつてイエス様は「わたしは今日も明日も、その次の日も自分の道を進まねばならない。預言者がエルサレム以外の所で死ぬことは、ありえないからだ」(ルカ 13:33)と言われました。イエス様のお言葉はあの「もう後へは戻れない」という言葉と重なって聞こえてまいります。主イエスが「自分の道」と仰っておられるように、私たち一人一人に神様がお与えになっておられる道といえますか、人生があります。それは「進まねばならない」という言葉から感じ取られますように、決して容易な道ではありません。イエス様が十字架に向かわれる途上でも「もっと楽な生き方があるのではありませんか」という誘惑や、「そんなことをするとただではすまないよ」という脅迫がありました。私たちの人生も、常に大小の誘惑や脅迫にさらされています。しかし、たとえそれが苦難の道でありましても、神様の与えてくださった道を進み、それを自分の道としなさいということです。「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」(ヨハネ 16:33)。私たちのそれぞれの道が神様によって備えられていることを知る時、私たちはもういちど歩みだそうという勇気を得ることができるのではないのでしょうか。多くの先達たちがそうであったように、私たちもまたそれぞれに与えられた賜物を用いてクラブのそしてYMCAの使命のために力を合わせて励んでまいりたいと思います。

### <1月本例会報告>

日時:2015年1月23日(金) 18:30~20:30

会場:かけはし都筑

出席者:相賀, 今城H・T, 岡田K・M, 岡崎, 久保,  
鈴木K・S, 田中, 辻Ts・Ta, 生井,  
林M・S, 福島, 横田,

司会:岡田美和, 受付:田中庸夫

2015年最初の本例会は、鈴木茂会長の開会点鐘で開会。ワイズソング、ワイズの信条を唱えた後、相賀チャプレンによる今月の聖句と祈禱。ドイツプロテスタント教会の重鎮が選んだという今月の聖句、パウロの「ローマの信徒への手紙 15:1-2.7」のお話を聞き祈禱。

引き続き、久保勝昭さんの入会式が執り行われた。久保さんは長らく横浜ノースワイズメンズクラブのメンバーとして活動されてきたが、このたび新しく当クラブのメンバーとして入会を希望された。湘南・沖縄部の今城次期部長立会いのもとに入会宣言と会員バッジ着用が執り行われ、全員の拍手のもと正式に入会が認められた。



鈴木会長の年頭の挨拶の後、クラブ総会に移った。議長に鈴木茂会長を選び、会員の2/3以上の出席を確認、議事に入った。

辻次期会長から次年度の新しいクラブ役員案の提案と説明があり全員賛成で承認された。

会長	辻 剛	
副会長	林 茂博	
書記	岡田勝美	
会計・直前会長	鈴木 茂	
チャプレン	相賀 昇	
監事	岡崎さよ子	
地域奉仕	今城宏子 鈴木恭子 林 理子	久保勝昭 辻 孝子 福島佐世子
会員増強	横田孝久	岡田美和
国際・交流	今城高之	田中庸夫
ユース	久保勝昭	山添 訓
広報・ブリテン	岡崎さよ子	林 茂博
YOU&I コンサート	今城宏子	横田孝久
被災地支援	田中庸夫	林 理子
区社協	林 茂博	林 理子
担当主事	生井知三	

各種アピール、スマイル、生井担当主事からのYMC A報告。今月の誕生祝いは、横田洋生さんと金城弘子さんのおふたりでした。

この後ピッツア サルバトーレ クオモで、新年会をかねた懇親食事会を行い、親睦を深めました。

(田中 記)

### <2月事務例会報告>

日時:2015年2月10日(火) 18:30~21:00

場所:田園都筑教会

出席者:今城T, 岡崎, 岡田K・M, 鈴木K・S, 田中,  
辻Ts, 林M・S, 福島, 横田

2月事務例会は、おにぎりとお汁によるTOF夕食に加え、「いじめ反対運動」ピンクシャツ・デイに賛同してピンク色のシャツ・セーター・マフラー着用の例会となった。ピンクシャツ・デイは、2月の最終水曜日にピンク色の服を着ることによって「いじめ反対」の意思表示を

しようとするカナダから起こった運動。横浜 YMCA の呼びかけに賛同して写真撮影を行い、横浜 YMCA の広報担当へ画像を送ることになった。



#### ➤ 報告・連絡事項

- (1) 2月11日(水・祝) 10:00~16:30  
横浜 YMCA 会員大会
- (2) 2月27日(金) 18:00~21:15 2月本例会
- (3) 「みんなの家」報告 2/10 COCO, 2/18 ポピー
- (4) 「アーモンド」報告 3/21 映画会の案内
- (5) 3月10日(火) 18:30~ 3月度事務例会
- (6) 2月21日(土) 輪和 Wa コンサート  
13時開場、13時30分開演  
会場：大和市社会保健福祉センターホール  
全席自由席：1000円  
申し込み先：大和 YMCA ライフサポートセンター  
046-264-3192

#### ➤ 協議事項

- (1) 2015年3月~6月卓話予定者  
3月：水田秀子さん「YMCA と私」  
(横浜 YMCA 常議員、かながわ国際交流財団 専務理事)  
4月：細田衛士さん「環境経済学における諸問題など」  
(慶応義塾大学経済学部教授)  
5月：生井知三さん「YMCA キャンプの現状」  
(横浜北 YMCA 館長)・富士山 YMCA  
6月：島田 茂さん「日本 YMCA 同盟中期計画など」  
(日本 YMCA 同盟総主事)
- (2) 今・来月のCS活動  
①すぷーん(月) 調理ボラ  
2/2 今城 T、鈴木 S 2/9 岡崎、鈴木 K 2/16 福島、鈴木 K  
2/23 今城 T、鈴木 S  
3/2 今城 H、杉本 3/9 岡崎、福島 3/16 鈴木 K、林 M  
3/23 辻 Ts、今城 T 3/30 今城 H、杉本  
②GTL(水) 傾聴ボラ  
2/4 今城 H、2/11 休日、2/18 岡崎、2/25 横田  
3/4 今城 H、3/11 林 M、3/18 岡崎、3/25 横田  
③ぼけっと(火)・(金) 送迎ボラ  
(三田地域福祉活動ホームなしの実⇒ぼけっと)  
2/3 今城 T、2/20 今城 T、3/3 今城 T、3/20 今城 T  
黙祷をもって、閉会。

岡田美和さん・鈴木恭子さんが心を込めて調理した美味しいト汁で、体も心も温かくなった TOF 例会だった。

(林 S 記)

## <入会にあたって>

### クラブ設立の思い出、そして入会



2015年・1月13日(火) クラブの事務例会に出席する為、地下鉄センター南駅をPM5:30分ごろ降りた。出口を右に曲がると年1回開催しているYOU&Iコンサートの会場に行け、その先に本例会の会場があることは良く知っていた。

しかし本日の例会場のある田園都筑教会に行くのは何年振りだろうか。2005年クラブの設立準備委員長を任せられ毎月1回の準備例会での緊張した雰囲気の中、奉仕、ワイズ魂、楽しさを林さんに教えて頂いたことはワイズ人生での貴重な経験であった。そんなことを想いながら昔の記憶を辿り、暗い石畳の道をひたすら歩く、確か春になると桜が咲き、ドイツ人が多く住む住宅の横を通り、ここまでは記憶にあったがその先が分からず岡田さんに電話をし、またまた林さんのお世話になってしまいました。

会場に入ると皆さんが、あたたかく迎えてくれた。事務例会というのでかなり事務的に事が進むのではと思ったが、それぞれ忌憚なく発言し審議、議論をつくす会に、メンバーの素晴らしい人柄を感じました。

2011年5月27・28(土) クラブの創立5周年記念例会が富士山YMCAで実施され私も参加する事となった。その中で2010年に解散したノースワイズの3年間の歴史について聞かれた。1977年のチャーター以来、北YMCAのバザー、ノースクラブ主催のチャリティーボール(ダンスパーティー)、障害者と共に歩む会にまたIBCそしてEMC、CS等に20年ぐらいは積極的に活動して来たと思う。私はチャーターメンバーではないがノースクラブの一員として楽しいクラブライフを過ごす事が出来ました。危機は20年を過ぎた頃からで、何よりもメンバーの増強ができなかった事でした。

1月23日(金) 本例会のプログラムの中で入会式をして頂きました。現在北YMCAの運営委員長になっていますが、YMCAに長年お世話になっている以上現在のワイズメンズクラブがどのような活動をしているか知っておく必要があると思い入会しました。

クラブで何年活動できるか分かりませんが、北Y、生麦ケアプラザの歌声広場とも身体の続く限りスマイルで頑張っていこうと思います。



<YMCA-Y's 合同新年会報告>

1月17日(土) 県民ホール6階の英一番館において合同新年会が開かれました。来賓4名(茂木横浜YMCA理事、田中東日本区理事、佐藤東新部直前部長、太田東新部部長)の出席を頂き、田口YMCA総主事と主事の皆様、各クラブから入会予定の方々を含め総勢62名の参加で、新年の礼拝に続き良き懇親の時を持つことが出来ました。

当クラブからの出席は15名(鈴木S会長、辻 剛副会長、今城T・H、岡崎、岡田K・M、鈴木K、田中、林S・M、福島、山添各ワイズ、生井担当主事と23日の本例会に入会予定の久保勝昭さん!)で、多くの方々と賑やかにご挨拶を交わしたことでした。



金沢八景クラブの黒川ワイズのてきぱきとした司会によりスタート、今城次期部長の開会の辞も滞りなく、聖書朗読・祈祷、YMCAの歌に続いて、ワイズソング・ワイズの信条を唱和しました。

主催者挨拶では田口総主事から阪神淡路大震災から20年の記念の日を覚えてのお話、また、130周年を記念して「平和の鐘」が韓国のYMCAから贈られた意義をあらためて覚えるお話を頂きました。ワイズメンズクラブの働きが、さらに期待されていることを思われました。

峯尾部長からは、お正月の過ごし方の時代の差についての所感のべられ、これからの大きな目標として厚木クラブ主催の東日本区大会の成功に向けての連帯が求められました。来賓祝辞として田中東日本区理事からも誇りを持って活動することへの励ましの言葉が述べられ、これから半年間の活動を残りの6か月でなく「攻め」の6か月となるよう、特に東日本区大会に向けて気合が入られました。

続いて横浜YMCA130周年支援金贈呈が行われ富士山YMCAに設置された「平和の鐘」の台座銘板部分に用いられる旨、田口総主事からご報告がありました。茂木理事による「乾杯」の音頭に続き和やかな愛餐の時となりました。

アトラクションは「とつかクラブ」の南部ワイズによる懐かしのヒットメロディーの数々。どなたかダンスなされば良いのにね~と言いつつ食べる方優先!

最後に厚木クラブによる東日本区大会のアピールが大々的になされ閉会となりました。当クラブ有志は久保新ワイズを囲み中華街に繰り出したようです!

(今城宏子 記)

<横浜北Yだより>

早いもので、今年もあつという間に2月を迎えています。季節の区切りとされる「節分」「立春」も過ぎ、冬から春を迎え、新しい一年(年度)の始まりに向かってYMCAも動き出しています。

2月に入り春休みの講習会やスプリングキャンプ、2015年度の年間クラスの準備を進めております。今春北YMCAが担当するキャンプでは、健康事業では、梅池スキーキャンプ、富士山カウボーイキャンプ、生涯学習事業では、はじめてキャンプの3つになります。自然を相手に活動を進め、新たな出会いと体験を通じた成長の機会となるよう準備が進められています。

年間プログラムでも年少さんを対象にしたプレスクールの体験会が始まっています。プールやフロアでの活動を通して、身体を動かすことの楽しさ、お友達やリーダーと一緒に過ごすことの楽しさ、YMCAデビューとあわせて、みんなの笑顔がいっぱいになっていくのが楽しみです。年度末に向け今年度のまとめ、そして新年度に向けての準備も含め一つひとつ丁寧に進めていきたいと思っております。 ※節分が2月3日とされるのは2024年までとされ、2025年では2月2日になるとのこと。

《3月行事予定》

- 3月 3日 Y-Y's 協議会
- 3月 7日 東日本大震災復興支援 特別講演 プロメテウスの罫 講演会 (会場ACT)
- 3月10日 北YMCAうたごえ広場
- 3月14日 北YMCA運営委員会
- 3月20日~30日 春季講習会・スプリングキャンプ
- 3月21日~30日 国際ボランティア in タイ (引率担当: 藤澤さん)

<湘南・沖縄部次期事業主査及び会長>

▶ 事業主査

	氏名	クラブ名
地域奉仕事業主査	佐藤 節子	厚木
会員増強事業主査	浦出 昭吉	横浜とつか
国際・交流事業主査	伊藤 康一	沖縄
ユース事業主査	天野 皓司	横浜
メネット委員・連絡員	今城 高之	横浜つづき

▶ クラブ会長

クラブ名	氏名
横浜	金子 功
沖縄那覇	屋良 政旦
鎌倉	池田 光司
横浜とつか	吉原 訓
厚木	堀田 哲朗
金沢八景	門松 久子
沖縄	赤嶺 竜史

今城次期部長のキャピネットは、ベテラン揃いです。クラブ全員で、協力して応援いたしましょう!